

令和 年 月 日 富津市長 殿		整理番号		
住 所	〒0000-0000 0000県0000市0000	フリガナ	フツ タロウ	
		氏 名	富津 太郎	
電話番号	000-0000-0000	個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
		生年月日	明・大・昭 〇〇.〇〇.〇〇 平・令	

「個人番号」は、あなたの個人番号（行政手続における個人番号）を記入してください。

太枠内はすべて記入をしてください。

個人番号（マイナンバー）を記入してください。

あなたが支出した地方税法第37条の2（第314条の7）第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13

寄附をした年月日と金額を記入してください。
※同じ自治体に複数回寄附した場合、その都度申請書の提出する必要があります。

提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇〇〇〇 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

確定申告する必要がない方が、
ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックしてください。

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。
①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	☒
--------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- ① 特例控除対象寄附金を支出する年の年分
申告書を提出する義務がない者又は同法第
る者
- ② 特例控除対象寄附金を支出する年の翌年
について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道県民
税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を
要しない者

その年のふるさと納税による寄附先が
「5自治体以下」である場合、チェックをしてください。
※寄附回数ではなく、寄附先の自治体数

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	☒
-------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

①と②両方とも該当する場合のみです。

（切り取らないでください。）

住 所	〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇〇	受付日付印
氏 名	富津 太郎 殿	

寄附申出書と同じ住所を記入してください。

受付団体名